

| <p>これまでどんな子育てをしたいと思っていましたか？そして今日の講演を聞いて、今後の子育てに取り入れたいことはどんなことですか？</p>  | <p>感想</p>   |
|--|---|
| <p>これまで、子供の能力を活かしてあげるにはどうすれば良いのかと考えながら、様々なことをすすめたり、意見を聞いたり、一緒にやったりしてきました。本日の講演会を通して、承認の中では、ほめる+感想が大切であることを学びました。</p> <p>今後の子育てでは、対話の中で自分の感想や意見を伝えることが少し足りていなかったと思い、その必要性もとても理解できたので、少しずつですが、実践していきたいと思いました。</p>  | <p>子育ては、親と子供の両方で育っていくということ非常にためになりました。</p> <p>子供には自由に楽しく人生を謳歌して欲しいと考えている反面、事前に情報を与えて自分の考える良い方向に進んでいくような意見を伝えてしまっていることについて考えさせられました。</p> <p>今までも楽しく子育てしてきましたが、より一層楽しみながら一緒に育っていきたいと思える良い講演会でした。ありがとうございました。</p>      |
| <p>これまで、子どもの可能性や個性の芽を摘み取ってしまわないよう、のびのびと成長できるような家庭環境であることを目指してきたつもりでした。ただ、それをどう実現するのか、また、娘にとってそのような環境になっているのか、不安や焦り、悩みなど、講演に参加するまでは出口のない闇の中をぐるぐるとしているような感覚でいたように思います。講演会では、印象に残った言葉が3つあります。1つ目は「子育ては自分を育てること」。この言葉の意味が腹に落ちた瞬間、自分が”自分の描く正しい親”というものの型の中でもがく姿が見えた気がしました。また自分が完璧でない事、本当は自分が成長したいと思っていて、それは娘と同じ気持ちなんだということに気がつけました。2つ目は「私はどうしたいのか」という問いかけです。とてもシンプルな問いかけですが、実は簡単に出ている答えでない事が多く、知ったかぶりのお陰で、自分の気持ちをわかってあげられない自分が多く存在し、これまで自分自身を苦しめていたのだと理解できた時、闇の出口が見えた気がしました。3つ目は「自分軸」。これまで、「生きる力の基礎を育てる」ですとか”個性を尊重する”という子育てのワードに魅力を感じているものの、「じゃあ、これらは実際何なの？私は両方持っていないかも…」と正直モヤモヤとしてしまう自分に気がついていました。大事なものは自分軸を育てることだったのだと知り、もちろんだろうなるかはわかりませんが、これからの自分の成長と子育てに希望の光が見えた気がして、楽しみだとさえ感じました。自分が決めた事には覚悟しつつ、娘と自分の、価値観を探していきたいと思いました。</p> | <p>参加させていただきとても感謝しています。育児について、世の中には色々な考え方があり、「こうすべき、ああすべき、これはいけない、これはだめ」など、耳が痛いようなものも多いです。今回の講演会はそのようなものではなく、もっとそもそもの自分の持つべき根本が定まったという感覚があり、得たものがとても大きかったです。私にとっては何より最強の育児講座でした！本当にありがとうございました！</p>                 |
| <p>子どもと一緒に生活を楽しみたいと思い描きながら子育てをしてきました。</p> <p>また、成長する子どもの個性と協調性の間を悩んでいます。</p> <p>食事の一例にもありましたが、子どもに何でも聞いてしまう事が多く、自分がどうしたい…を優先にしていなかったことがありました。</p> <p>自分の自分軸を出すことを取り入れていこうと振り返りました。</p> <p>また、自分がどう思う…という気持ちをあまり伝えていなかった気がしました。</p> <p>やっていることに関心、興味を持って見守ってきたつもりですが、気持ちを伝える大事さを実践していこうと思いました。</p>  | <p>とても気さくな講座で楽しく、またためにまる時間でした。</p> <p>時間があったら、参加者同士での子育ての悩みを共有する時間も欲しかったと思いました。</p> <p>1つ何か解決した気持ちで、自分を見つめ直すきっかけになりました。</p> <p>子育ての話聞く機会は、子どもが成長していくとなかなか取れなくて、悩んでしまいます。</p> <p>園の先生やそのほか子育ての実践話をこれからも企画してください。</p> |

|   |  |
|---|--|
| <p>協調性があることが一番良いことだと思っていたので、子どもにもお友達に合わせられるようになることを望んでいた気がします。今回の講演で、協調性を優先させてばかりいると、失うものもあるということに気付かせていただきました。自分軸を持ちながら、他車軸を持つということを意識していきたいです。自分軸を育てるための問いかけの練習では、私自身の、問いかけ方や対応の悪いクセを自覚出来ました。声がけの仕方を、意識して身につけたいと思います。</p> | <p>私はダメな親だといつも思っていて、自尊感情など忘れていました。「自分を育てるために成長する親を見せる」という言葉が心に残りました。先生のお話しされる雰囲気も心地良く、終了後はスッキリした気持ちになりました。指名されたり、質問された保護者の方の言葉にも共感することが多く、興味深く聞き入りました。仕事や予定がなかなか決まらず、はじめの期限には間に合わなかったのですが、期限を延長していただいたおかげで、出席することが出来ました。ありがとうございました。</p>   |
| <p>今までは子供のことを最優先に考え、自分のことは後回し、それが当然だと思っていましたし、母親というのはそういうものだと考えていました。けれど講演を聞いて、親自身が自分を大切にすることが子供にとっても良いことであると知りました。これからは子供に対し、私自身の正直な思いをしっかりと伝え、子供達の思いもちゃんと聞いてあげられる母になれたらと思います。そして共に育っていったらと思っています。</p>                     | <p>これまでも子供の個性を育てるにはどういった子育てをするべきか、どういった声がけをしていけば良いのか、という講演は何度か聞いたことがありますが、今回の講演は同じようなものかと思いきや、全く違うものでした。親自身が自分軸をしっかり持って生きること、自分自身の思いや考えを持つことが、子供の個性を育てるのに重要なのだと知り、とても勉強になりました。ありがとうございました。</p>   |
| <p>なるべく時間で区切らず、やりたいことをできるだけさせるようにしようと思っていた。<br/>     今後は問いかけと褒めるときに自分の感情ものせて伝えることをしていこうと思った。</p>  | <p>自分軸、他者軸の2つのバランスをとりながら、問いかけをしていくと共に、自分自身の声も聴いていかないといけないと感じた。</p>   |
| <p>穏やかに、明るく楽しい子育てがしたいと思っていました。<br/>     講演を聞いて、子供の気持ちに寄り添った子育て、命令や脅しの無い子育てをしたいと感じました。</p>   | <p>上の子が小学生になり、長らく続いてきている学校教育に疑問を感じております。最近ではシュタイナー教育やモンテッソーリ教育が注目されており興味深く感じています。<br/>     今回の先生のお話にあったように他者軸はもちろんです。自分軸を育てる事が必要だと感じます。社会にでると自分の考えを持つことや、自分の意見を人に伝える事が必要になってきます。私自身もそのような部分が弱く日々苦勞しています。我が子には他者を思いやる気持ちはもちろんですが、自分軸をしっかり持った自立した人間になってもらいたいと思います。<br/>     今回のお話で頂いた子育てのヒントを実践していきたいです。<br/>     ありがとうございました。</p> |
| <p>どんな時でも自分で幸せを見つけ、幸せになれる人になってほしいと願い、親子での話し合いを大切にしてきました。<br/>     講演を聞いて、それまでの話し合いが対話ではなく、こちらの親の思いを一方向的に押しつけていたのではないかと思った。自分の問いかける力を育て、子どもの心が成長できるような、前進できるような対話をしていきたいと思った。</p>  | <p>「子育ては自分育て」<br/>     常にこの視点があれば、何か問題が起きた時にも、不安でいっぱいにならずに、今の自分に何が問われているのだろうと考えて、子どもとの向き合い方や声の掛け方も違ってくるのかなと感じます。母として、一人の人間として、「自分はどうしたいのか」その都度問いかけ、ぶれずに子育てをしていきたいと思いました。これからの人生に大変ためになる、そして楽しい講演会でした。ありがとうございました。</p>  |